



戦闘詳報 (三月一日) 第二十四師團

項目 内容 容

内部

敵機来襲前  
状況ト之ニ基  
テ各部隊ノ爾  
ノ前準備

一〇六四三十勝台監視隊ヨリ二六〇度、七〇軒敵機編  
隊近接中、次デ〇六四一五〇度三〇軒ニ近接中情  
報ニ接シ直ニ各部隊ニ傳達、各部隊ハ豫テ指示  
スル所ニ基キ夫々附近ノ陣地(防空壕)ニ退避セリ  
ニ當時迄ニ於ケル軍需品、集積格納状況次ノ如シ  
ノ彈藥 一部砲兵彈藥ヲ除キ他ハ全部洞窟内ニ格納スリ  
ニ糧秣 過半数ハ洞窟内ニ格納他ハ地形地物ヲ利用偽裝  
ニ遺憾ナカシメタリ

三 兵器類ハ陣地内ニ整置(砲車一部ハ陣地側近)ニ在リ  
三 當日ノ天候曇、雲量七、所ノ隙間アリ

敵機来襲

状況ト我が

戦斗状況

一〇七〇〇空襲警報発令(司令部)  
二〇七二五第一波(各機概ネ五〇機乃至七〇機)来襲ヨリ  
爾後概ネ十次三ヨリ来襲一六〇度良間上空ニ六機  
来襲ヲ以テ終了其ノ延機數約七〇〇機ナリ  
(一六三〇空襲警報解除)  
(二〇一〇同ヒ空襲警報発令二〇四〇空襲警報解除  
二〇五〇警報解除)

三 敵ノ攻撃目標

第一次ハ主ニ攻撃目標ヲ小隊進行場ニ指向シ爾後午前  
中主トシテ那覇法外、艦船ヲ銃爆撃シ午後三ノ  
ヤ第一線ノ陣地ヲ銃爆撃シ水際附近陣地ヲ偵察光  
モリノ如シ

四 敵ハ第一次攻撃ニ宣傳ヒラテ撒布セリ  
五 敵機来襲ニ際シテハ應戦セズ

敵機ノ機種及  
攻撃法中ノ特  
異事項

一 来襲機種 F4F F4U TBF SB2C  
二 敵機ハ數機ノ小編隊ヲ以テ雲上ヨリ急降下シ我ヲ銃爆撃ス  
三 敵機急降下スルニ方リ我カ對空砲火ノ損害ヲ避ケンガ爲  
切リモミシク突入シ戦法ニ出デタリ

敵機(四)ハロケット砲ヲ搭載シアルモノノ如シ  
敵機ノ攻撃目標我カ海岸陣地ニ指向セシメタルハ主ニ

モリノ如シ  
 四 敵ハ第一次攻撃ニ宣傳ヒシヲ撒布セリ  
 五 敵機未襲ニ際シテハ應戦セス

敵機ノ機種及  
 攻撃法中特  
 異事項

一 未襲機種 F4F F4U TBF SB<sub>2c</sub>  
 二 敵機ハ數機ノ小編隊ヲ以テ雲上ヨリ急降下シ我ヲ鉦爆襲リ  
 三 敵機急降下スルニ方リ我ガ對空砲火ノ損害ヲ避ケンカ為  
 切リモヒト突込ニ戰法ニ出デタリ

我 洲

一 敵機(四機)ハ口ケット砲ヲ搭載シアルモノノ如シ  
 二 敵機ノ攻撃目標我ガ海岸陣地ニ指向セシレトハ注意

戦 果

兵團ニ於テ收タル直接ノ戦果ナシ

我ガ損害

一 人員 戦死 下士官一 兵四  
 野傷 下士官一 兵六  
 下士官一 野四二

ノ概要

一 兵器 九九式短小銃ニ(木被折損一同重裂一)  
 三〇年式銃剣 四  
 二 砲撃ノ損害ハ少參情第一七號及第一九號ノ如シ  
 三 砲撃中敵機折損 一  
 四 (板及又折損各二)

射 耗 彈

ナシ

被害ノ原因  
 及其ノ對空  
 行動

被害ノ原因ハ先ニニ至リテハ安次嶺西北側瓦葺地  
 三直撃砲ヲ受ケ崩壊シタル為ト野四ニ下士官受  
 傷シタルハ空襲下ニ於ケル鴉ノ訓練ヲ實施中退避  
 壕(銅ツボ)内ニ於テ銃撃ヲ受ケタルモノナリ

其ノ他將來  
 參考トナル  
 キ事項

一 被害陣地附近ハ起伏地帯ニシテ所望ノ掩護高  
 ヲ得ルニ困難ナル在斜坑道若クハ無坑道式ニ構築  
 シシテ直撃砲ヲ受ケ得ル如ク増大ヲ為ス  
 二 敵ハ三五〇型爆撃機ヲ多量使用シアルモノノ如シ  
 三 被害敵機ハ歩六陣地地區内ニ一三〇發ナリ